

2018 港区夏季テニス大会

主 催 港区教育委員会 (一財)港区体育協会

主 管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 静
レフェリー 戸塚 喜隆
大会運営係 パラヴィータ

日 時 平成30年11月25日 am8:00~18:00

会 場 芝浦テニスコート(オムニコート) 港区港南1-4-1
当日の連絡 090-1117-5121

種 目 男子ダブルス

集合時間

4-5 17-18 33-34 41-42	の方は AM 7:50
No.6-7 15-16 35-36 39-40	の方は AM 8:20
No.9-10 21-22 29-30 45-46	の方は AM 8:40
No.11-12 23-24 27-28 47-48	の方は AM 9:00
No.8 19 32 43	の方は AM 9:30
No.2-3 20 31 44	の方は AM 9:50
No.13 14 37 38	の方は AM 10:10

上記以外の方は AM 10:30 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 1セットマッチ(6オール7ポイントタイブレークシステム) セルフジャッジ方式
ノーアドバンテージスコアリング方式
(天候等により変更する場合があります)

表 彰 1~3位(副賞)

そ の 他

- ・試合球は参加者がダンロップフォートイエロー2個入1缶を持参する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」最新版に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

・判定とコール

(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。

(2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。

・カウントのコール(サーバーの義務)

新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。

・サービスのレット

レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)

・試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。セットボールは敗者が持ち帰る。